

京都大学におけるDOIの活用 ～リポジトリを中心として～

Crossref Live Tokyo

2018-02-14

京都大学附属図書館 Kyoto University Library

冨岡 達治 Tatsuji Tomioka (tomioka.tatsuji.5a@kyoto-u.ac.jp)



目次

- 京都大学のオープンアクセス推進とリポジトリ「KURENAI」
- DOI活用 - 利用の立場から
- DOI活用 - 付与の立場から

京都大学の図書館について

- 50の図書館/室

- 附属図書館 & 部局毎の図書館/室
- 「京都大学図書館機構」を構成
(Kyoto University Library Network)

- 蔵書数：700万冊

- 所蔵雑誌：12万タイトル
- 電子ジャーナル：3万6千タイトル



オープンアクセス推進事業 (2016～2021)

オープンアクセス推進事業

1. オープンアクセス推進のための学術論文等の研究成果公開の推進
2. 貴重資料等の一次資料のデジタルアーカイブ化による人文社会科学系研究基盤の強化
3. コンテンツの国際展開
4. オープンサイエンスや研究公正を踏まえた研究情報の適切な管理とアクセスのための人材育成
5. 専門的有識者をコアにしたプロジェクト体制と研究支援職員の組織的育成

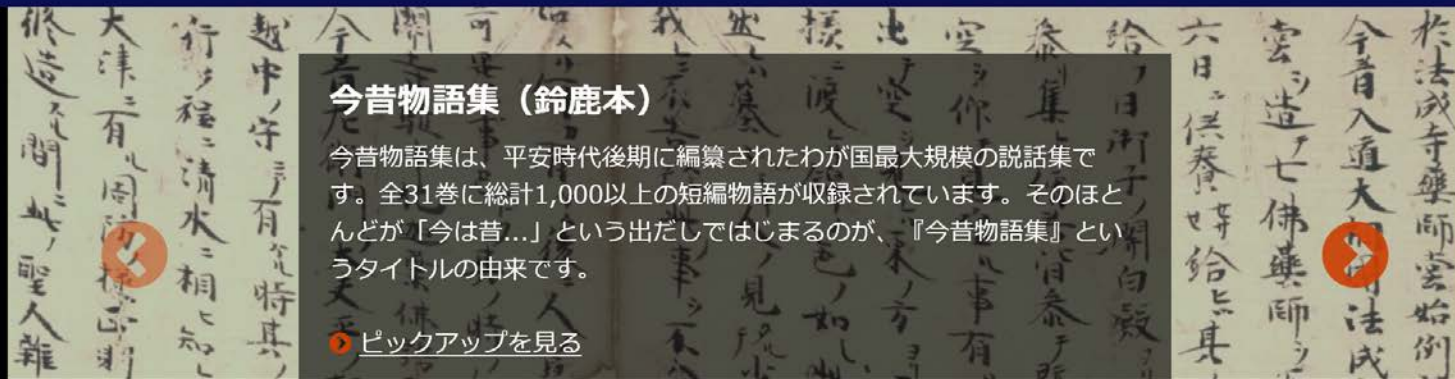
京都大学貴重資料デジタルアーカイブ



日本語 English

京都大学貴重資料デジタルアーカイブ

コレクション 検索 お知らせ サイトについて 京都大学図書館機構



京都大学貴重資料デジタルアーカイブを正式公開しました

京都大学貴重資料デジタルアーカイブは2017年12月1日より正式公開しました。国際規格、IIIF (International Image Interoperability Framework) に対応し、12月1日現在3,700タイトル以上の資料を公開しています。

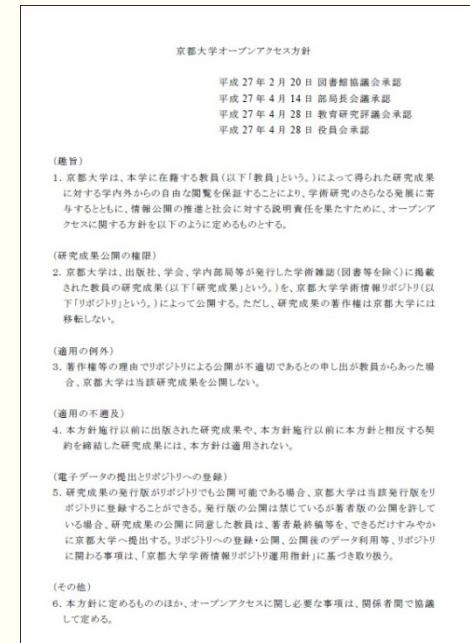
<https://rmda.kulib.kyoto-u.ac.jp/>



京都大学オープンアクセス方針

京都大学オープンアクセス方針

京都大学の教員が生み出した
学術論文等の研究成果を
「京都大学学術情報リポジトリ
KURENAI」によりインターネット上で
原則公開することを定めたもの
(2015年4月採択)



京都大学オープンアクセス方針

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/content0/13092>



京都大学 学術情報リポジトリ KURENAI

京都大学 学術情報リポジトリ

[ホーム](#) [ブラウズ](#) [アクセスランキング](#) [アクセス統計](#) [京都大学](#) [図書館機構](#) [Q](#) [Language](#)

京都大学学術情報リポジトリ

KURENAI 紅

Kyoto University Research Information Repository

Kyoto University Research Information Repository

京都大学学術情報リポジトリ (KURENAI) では、オープンアクセスを推進するプラットフォームとして、京都大学で日々創造される研究・教育成果（学術雑誌掲載論文、学位論文、紀要論文など）をインターネット上で公開しています。

2017年3月末現在 ●収録論文 14万7千件 ●紀要 約200誌 ●論文ダウンロード 362万件以上(2016年度)

- オンデマンド型オープンアクセス方針説明会のプレゼン例を公開しました (2018/01/23)
- リポジトリ運用指針を改定しました (2017/08/01)
- 京都大学学術情報リポジトリKURENAIをリニューアルしました (2017/05/22)
- リポジトリ登録システムの本運用について (2017/04/27)
- オンデマンド型オープンアクセス方針説明会の開催依頼を受け付けます (2016/07/07)
- 京都大学学術情報リポジトリKURENAIで公開している博士学位論文にDOIを付与します (2015/12/22)
- 「京都大学オープンアクセス方針」を採択しました (2015/05/07)

KURENAI update!

紅

KURENAI update!

@KURENAI_update

細胞が音を聴く? : 音により細胞に遺伝子応答が起こる可能性を示す kyoto-u.ac.jp/ja/research/re... 桑田昌宏 生命科学科助教、吉村成弘 同准教授らの研究グループの論文を京都大学学術情報リポジトリKURENAIで公開 hdl.handle.net/2433/229012

Google™ Custom Search

Search

京都大学 Kyoto University
オープンアクセス方針
Open Access Policy

科研費 科研費
KAKENHI 論文の
オープンアクセス化
を進めましょう KURENAI 紅

登録手順 [学内の方へ] 研究・
教育成果を登録する

リポジトリ
登録
システム
KURENAI Depos System

<https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/>

10

KURENAI – 概要

- Kyoto University REpository for Navigating Academic Information
- 紅（くれない） = Crimson
 - 日本の伝統色
 - “紅萌ゆる”：京都大学の前進校の寮歌



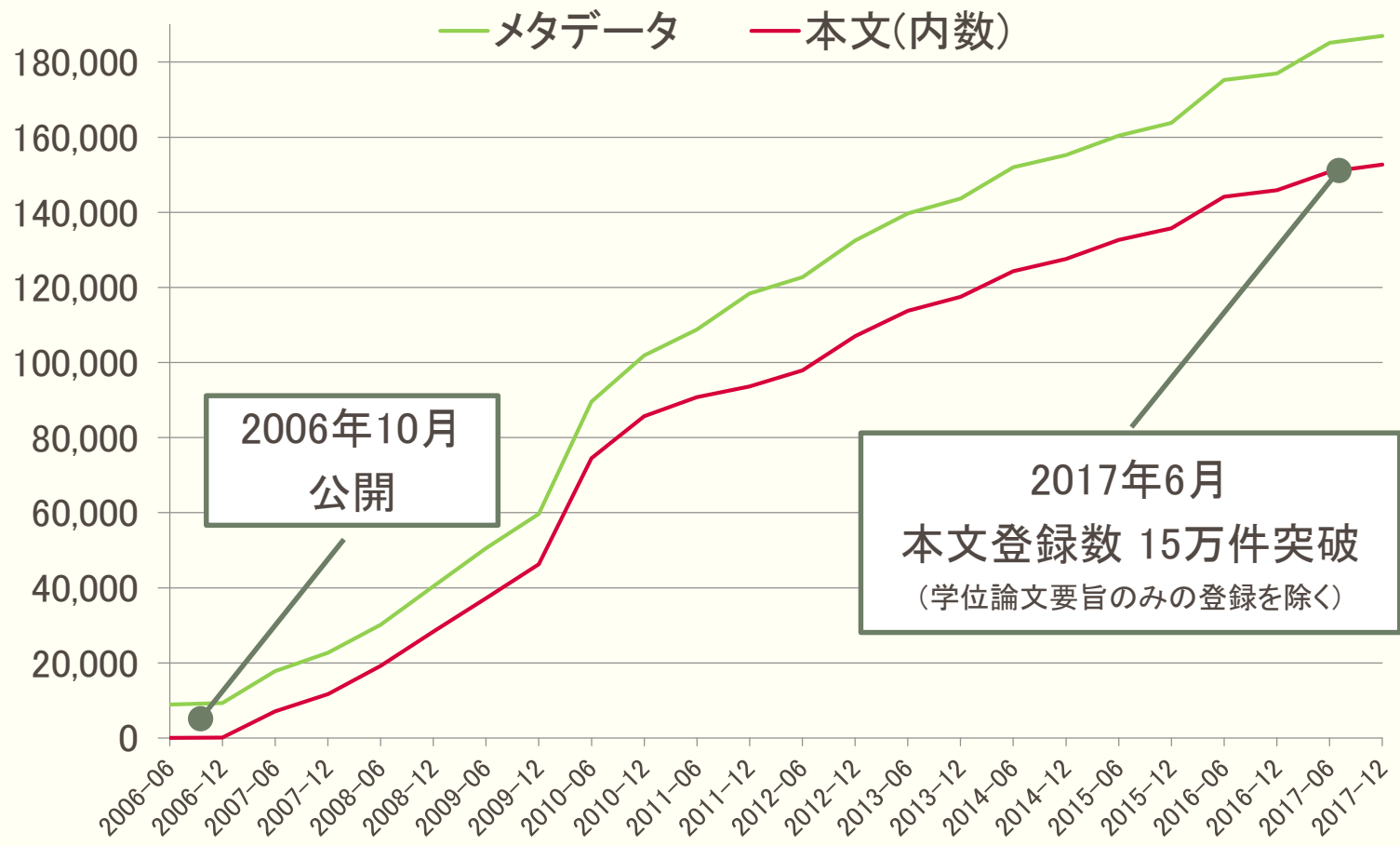
Color Codes

[HEX] #d7003a

[RGB] R:215 G:0 B:58

[CMYK] C:0 M:100 Y:65 K:10

KURENAI – コンテンツ登録数



KURENAI – ランキング

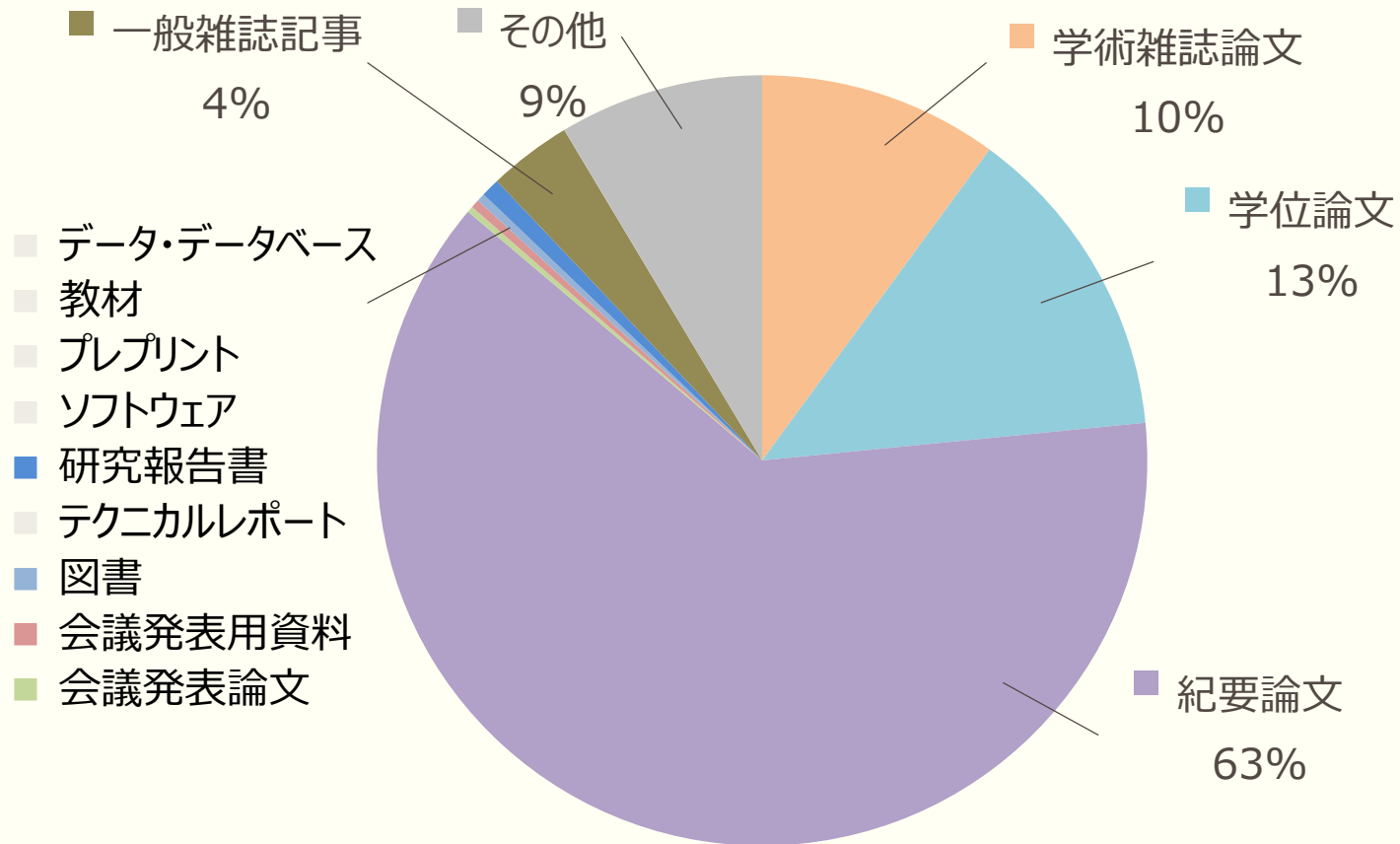
■Ranking Web of Repositories

<http://repositories.webometrics.info/en>

- スペイン高等科学研究院（Consejo Superior de investigaciones científicas）による世界リポジトリランキング（2017年1月版）

区分	順位
World	52
Top Institutionals	41
Asia	1
Japan	1

KURENAI – 収録コンテンツ





DOI活用 - 利用の立場から

KURENAIでのDOI表示

[ホーム](#) [ブラウズ](#) [アクセスランキング](#) [アクセス統計](#) [京都大学](#) [図書館機構](#) [Q](#) [Language](#)

京都大学学術情報リポジトリ

KURENAI 紅

Kyoto University Research Information Repository



京都大学

KYOTO UNIVERSITY

Kyoto University Research Information Repository / 150 生命科学研究科 / 学術雑誌掲載論文等

このアイテムのアクセス数: 4

このアイテムの引用には次の識別子を使用してください: <http://hdl.handle.net/2433/229012>

タイトル:

Cell type-specific suppression of mechanosensitive genes by audible sound stimulation

著者:

Kumeta, Masahiro
Takahashi, Daiji
Kunio

URI:

<http://hdl.handle.net/2433/229012>

DOI(出版社版):

[10.1371/journal.pone.0188764](https://doi.org/10.1371/journal.pone.0188764)

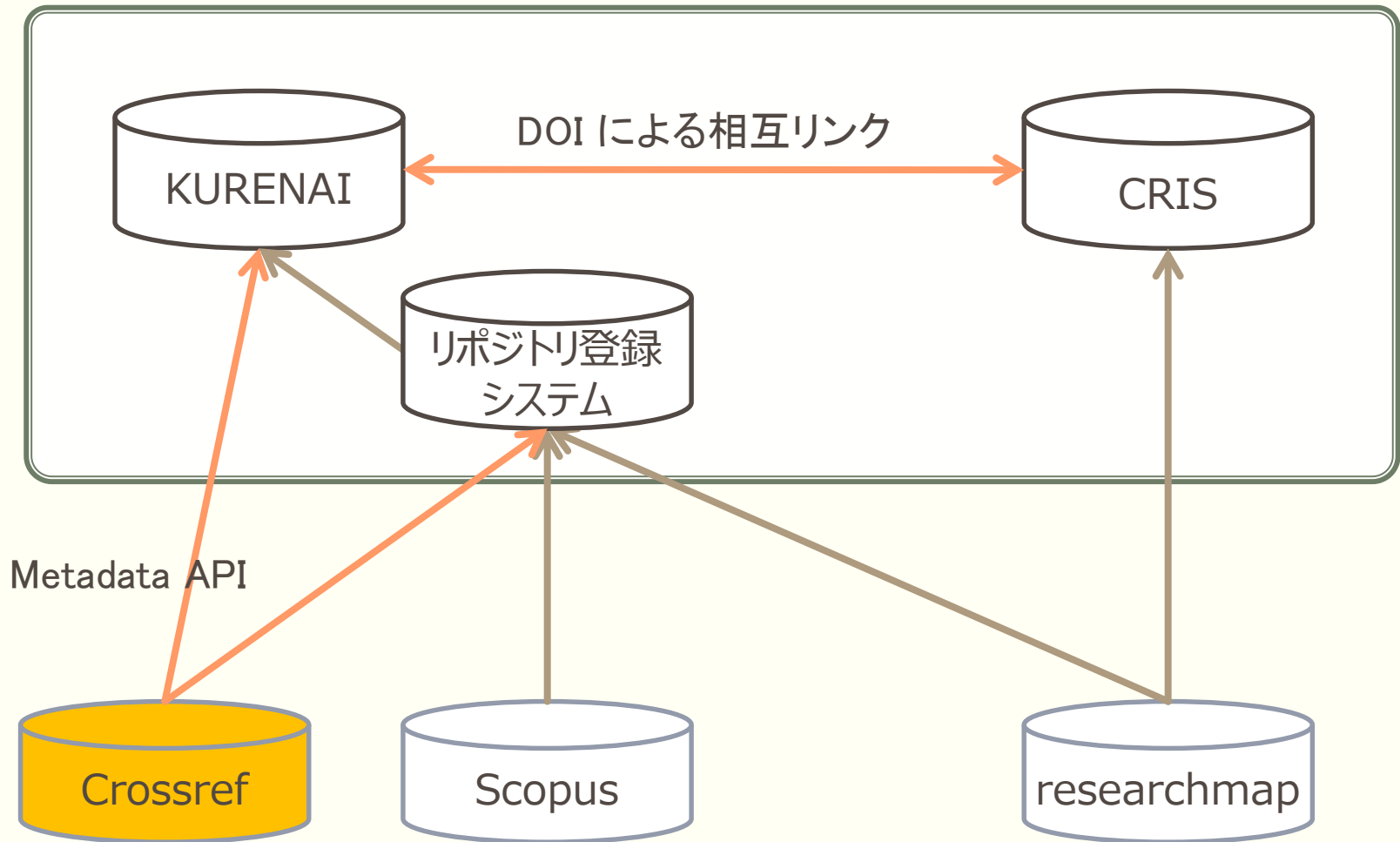
関連リンク:

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/research_results/2017/180201_1.html

出現コレクション:

学術雑誌掲載論文等

KURENAIでのDOI利用



KURENAI - メタデータ入力支援

- 各種IDによるメタデータ入力支援機能

- Crossref: DOI
- CiNii Articles: NAID (NII論文ID)
- Pubmed: PMID



APIを活用

リポジトリ登録システム – 機能

- 教員自らメタデータと本文ファイルを登録
 - KURENAI (DSpace) とは別システムを構築
 - 登録状態（共著含む）の管理
 - 「適用例外」処理
- データ連携
 - 個人IDを元に researchmap、Scopusから登録対象論文の書誌データを自動収集
 - Crossref DOI Metadata APIを使用したメタデータ入力支援

CRISとの連携

- 教育研究活動DB（京大のCRIS）
 - researchmapと連携
 - CRIS→KURENAIリンク: DOIがキー
 - DOIが入力されていない場合
 - 論文タイトル等のN-gram統計処理でマッチング（判定は厳しめ）
- researchmap入力時にはDOIを入力してほしい



DOI活用 - 付与の立場から

KURENAIでのDOI付与

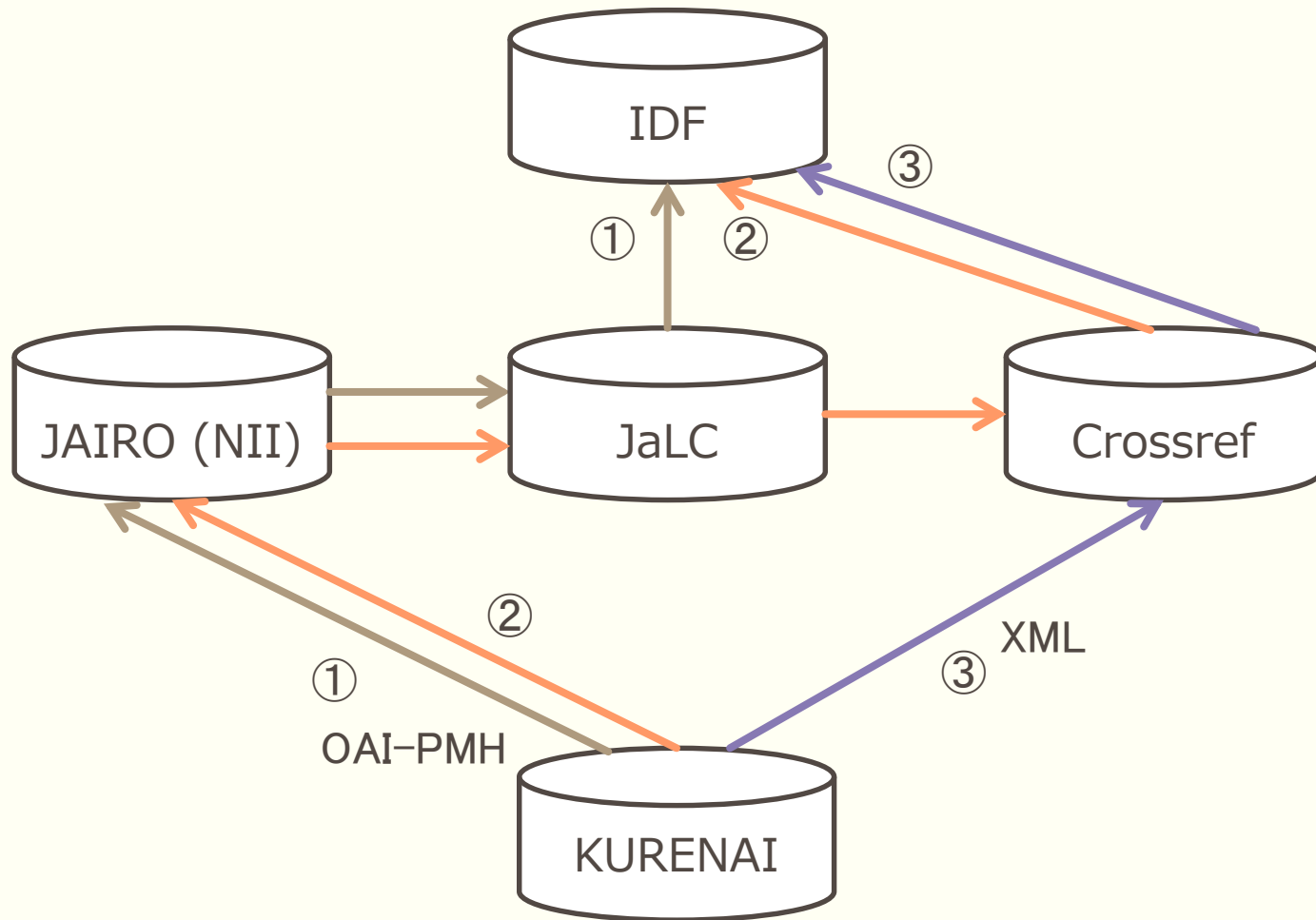
- DOI付与対象（現時点）

- 学位論文
- 紀要論文

- 付与方法

- NII経由でのJaLC準会員として
（①JaLC DOI, ②Corssref DOI）
- Crossref正会員として（③Crossref DOI）

KURENAIでのDOI付与フロー



DOI付与の課題

■ 学位論文

- 出版等による本文非公開化への対応
→ DOI付与機関としての責任

■ 紀要論文

- 付与対象紀要の拡大
- 出版プロセスと連携したワークフローの調整
(DOIを印字した状態で出版)
→ 複数の出版元（編集委員会）との調整



今後の展開と課題

今後の展開と課題

- DOI付きコンテンツの収集
 - CRIS: 既存データのDOI入力
→ researchmapでの入力促進（教員へ）
- DOI付与コンテンツの拡大
 - 研究データ → 学内で検討組織立ち上げ
 - デジタルアーカイブ（図書館、博物館）



Thank You!